

# 図書だより

SEPTEMBER

七尾市立東菱小学校 2025年9月 発行:司書 松田



夏休みが終わり、静かだった図書室にも、みなさんの元気な声が戻ってきました。今月の目標は「本の感想を伝えよう・マナーを覚えよう」です。本を読んで分かったことや思ったことを自分の言葉であらわしてみましょう。夏休みが終わり、久しぶりに図書室を利用する人もいます。図書室での過ごし方や本のあつかい方・返し方などのマナーを再確認しましょう。(図書だより右面も読んでくださいね)

## 9月1日は防災の日

自然災害に備えることの大切さを考える日です。日本は地震や台風、豪雨など自然災害が起きやすい国です。いざというときにいろいろな危険から自分の身を守る方法を知っておきましょう。



もしものときにそなえよう！

命を守る防災

- ①一人にいるときに自然災害にあったら わたしの防災
- ②災害が起きたら家の中はどうなるの 家族の防災
- ③自然災害でインフラはどうなるの 社会の防災

佐伯潤

命を守る防災政策委員会/著  
汐文社

図書室では上記の災害の本の他に、

- ・身近にある危険から身を守る
- ・犯罪から身を守る
- ・ウソの情報から身を守る

などの本を展示しました。

身を守るには、危険を知って防ぐことが大切です。本を読んで、何が危険かを想像してみましょう。

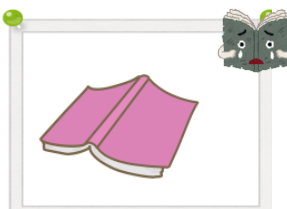


としよしつ ほん たいせつ  
図書室の本を大切にしているかをチェックしてみよう

学校の本はみんなで使う大切なものなので、読むときに気をつけなければいけないことがあります。図書室では、毎月本の修理をしていますが、直しても直しても、その数はあまり減りません。どうしてこんなにも本がいたむのでしょうか？その理由は本が古いからだけではありません。一度チェックしてみましょう。



げんきになるんだよ



本を開いた状態でふせる

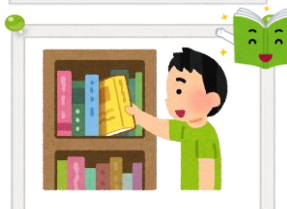
多くの人がやっています。本をこのように置くことは、ページが抜け落ちてしまう原因となるので絶対にやめてください。途中で読書中断するときは、『しおり』を使いましょう。



雨の日

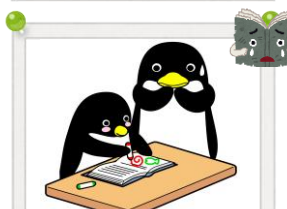
本バッグに入れて運ぶ

学年が上がるにつれ、図書室に本バッグを持ってこない人が増えていきます。中高学年は本バッグ不要などというルールはありません。本を落とすと、本はいたみます。そして不衛生です。雨の日の持ち帰りに備えて、本がぬれないようビニール袋も準備してください。



本の「はら」を持って取る

棚から本を取り出すときに、背表紙のふちを指でひっかけて取っている人が目立ちます。本の背がやぶれている本が多いのはそのためです。正しくは、本の「はら」を持って取るのが正解でしたね。



思わぬ汚れや書き込み

自分で破ったり落書きしたりする人は東 湊 子の中にはいないと信じています。家庭での読書の際、小さな妹や弟、ペットが本を汚してしまうことがあります。楽しそうな本に、小さな子やペットも興味があるのかもしれませんが、借りた人は、責任を持って本を安全な場所に保管してください。



こんな人はいませんよね・・・